

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

令和4年3月25日

2. 認定事業適応事業者の名称

九州旅客鉄道株式会社
株式会社 JR 長崎シティ

3. 認定事業適応計画の実施期間

2022年3月31日～2025年3月31日

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応に係る事業の目標の達成状況

本計画では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、鉄道の旅客需要は大幅に低下している状況の中、「安全・安心なモビリティサービスを軸に地域の特性を活かしたまちづくりを通じて九州の持続的な発展に貢献する」というビジョンのもと、コロナ禍で変わりゆく環境に対応し、九州の持続的な発展、需要喚起につなげるべく、長崎駅における商業施設・オフィス・ホテルへの設備投資を行うことを通じ、交通ネットワークを中心に九州で成長していく上での事業基盤を強固なものとしていくとしている。

この計画のうち、2021年度においては、ホテル・商業・駐車場・オフィスの設計に伴う、測量・設計・建築確認を実施した。また商業部分については、一部、基礎工事、躯体工事、外装・内装工事を実施するとともに、必要な機器や備品を購入した。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

2021年度においては、EBITDA マージンが2020年度より7.8ポイント改善した。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

2021年度においては、有利子負債/キャッシュフローが11.6倍となり、経常収支比率が110.2%となった。

（4）実施した事業適応計画の内容

2021年度においては、2023年度秋の新長崎駅ビル開業に向け、ホテル、商業、駐車場、オフィスの設計及び基礎工事を実施した。そのため、2021年度においては、すべての事業の売上高に占める新商品の売上高の割合は0%である。